



吉田浩之 市議会だより

Vol.12

発行責任者:吉田浩之 〒396-0621 伊那市富県7918番地1(北福地) TEL/FAX 0265-72-7499

3月市議会一般質問(概要)

農業政策について

吉田 「5年水張りルール」についての市長の考えは。また、最新の状況は。

市長 このルールは耕作放棄地を増やしかねない。4月1日の要綱改正で詳細が示される見込みである。

吉田 令和9年度以降水田機能が復活しても交付金対象とならない。制度見直しを要望すべきではないか。

市長 県市長会等を通じて制度改善を要望してきた。

吉田 美味しいと言われる伊那の米の生産を維持していくための取り組みは。

市長 圃場整備の推

進、有機農業による差別化やスマート農業導入等により生産体制を維持していく。

吉田 農業機械の集約化についてJAに働きかけてはどうか。

市長 共同利用は難しい面があるが、地域計画の目標地図作成を通じて働きかけたい。

吉田 ドローンの農業での活用についてどう位置付けていくか。

市長 肥料農薬散布等に活用され、また請負事業体もあり、担い手不足を補い作業の効率化が期待される。

吉田 ドローン免許取得への支援はどうか。

市長 農水省支援事業として人材育成事業とし

て補助はあるが、必要があれば検討したい。

吉田 相続放棄など農地継承の実態を把握しているか。またその対策を考えているか。

市長 正確には把握できていないが、不在地主約2割、相続未登記1割程度とみており、相談や情報の発信に取り組んでいく。

吉田 農業経営をどう考えているか。またJAの支援を伊那市が後押ししてはどうか。

市長 経営の視点は不可欠であり、農業振興センターが取り組む中で市も支援していく。

※伊那市議会3月定例会

3月定例会(会期:2月27日~3月21日)

では、一般案件(財産の譲与、市道路線の認

定等)10件、条例案件(図書館条例等)19件、予算案件(補正予算10件、当初予算13会計)等についてそれぞれを所管する委員会(総務文教委員会・社会委員会・経済建設委員会・予算特別委員会)で審議が行われ、採決されました。

令和7年度富県地区区長さん方

上新山区長

田中 茂実 様

北新区長

富県地区区長会長

羽場 藤雄 様

桜井区長

櫻井 孝一 様

貝沼区長

埋橋 正志 様

北福地区長

北澤 和彦 様

南福地区長

牛山 幸一 様

一年間お世話になります。



3/27 たかずやの里分園型小規模グループケア開所式



3/7 吉澤区長会長より市へ要望書の提出



3/5 西春近おのりな号関係者ヒアリング

☆ 1月から3月の主な活動内容

◎：議会関係 ○：その他

- 1/9 ◎総務文教委員会
- 1/10 ○三者共闘会議旗開き
- 1/16 ◎人口減少対策特別委員会、広報委員会、議員勉強会
- 1/17 ○農業法人福地の里理事会
- 1/21 ○まちづくり協議会キックオフイベント
- 1/22 ○富県小学校評価委員会
- 1/24 ○富県公民館運営審議会
- 1/28 ◎伊那市議会1月臨時会
◎総務文教委員会打合せ
- 1/31 ○伊那弥生ヶ丘高校3年お出かけ講座(社労士)
- 2/8 ○いなチカ(高校生による伊那の魅力発見イベント)
- 2/9 ○北福地区大沢川期成同盟会
- 2/10 ○上伊那クリーンセンター運営協議会
- 2/11 ○高遠だるま市
- 2/12 ○地域おこし協力隊報告会
- 2/13 ○吉田浩之後援会役員会
- 2/14 ◎総務文教委員会
- 2/17 ◎人口減少対策特別委員会、広報委員会
○とみがたっ子応援団運営委員会
- 2/18 ○伊那商工会議所教育再生特別委員会
○富県保育園地域運営委員会
- 2/19 ○J A上伊那花卉部会研修会
○北福地担い手農業者との懇談会
- 2/20 ◎令和7年度予算説明会(議員勉強会)
- 2/27 ◎伊那市議会3月定例会開会
- 3/4 ◎総務文教委員会協議会、総務文教委員会
- 3/5 ◎西春近おのりな号視察(総務文教委員会)
○富県地域協議会
- 3/7 ○富県区長会の市長あて要望書の提出
- 3/10-12 ◎3月定例会一般質問
- 3/10 ◎総務文教委員会協議会
- 3/12 ◎総務文教委員会正副委員長打合せ
- 3/13-17 ◎予算特別委員会
- 3/14 ◎議員懇談会
- 3/15 ○富県小学校卒業式
- 3/17 ◎総務文教委員会
- 3/18 ○吉田浩之地区懇談会
- 3/19 ○春富中学校卒業式
◎総務文教委員会正副委員長打合せ
- 3/21 ◎伊那市議会3月定例会閉会
- 3/23 ○春の高校伊那駅伝
○吉田浩之地区懇談会
- 3/24 ◎中央行政組合3月定例会
- 3/25 ◎人口減少対策特別委員会
- 3/26 ◎総務文教委員会
○J A上伊那花卉部会総会
- 3/27 ○たかずやの里分園型小規模グループケア開所式
○長野県社労士会理事会、幹事会
- 3/28 ○吉田浩之地区懇談会
- 3/30 ○吉田浩之地区懇談会

令和7年度当初予算

一般会計予算 384億5,200万円

主な事業(抜粋)

◇保育士確保に向けた移住補助金 180万円

県外から移住し市内の保育園等に就職した保育士に3年以上勤務を条件に補助金60万円を支給

◇学校サポートチームの設置 25万円

児童生徒の指導上の課題等の解決に向け、サポートチームを立ち上げ、専門的な支援をしていく。

◇消防団員準中型自動車免許取得補助 50万円

若年層の消防団員向けに準中型自動車免許取得の補助制度を創設

◇宅配ボックス購入支援事業補助金の創設 50万円

宅配便の再配達に伴うCO2削減のため、宅配ボックスの購入費の一部を支援する。

◇自治会コーディネーターの配置 372万円

自治会における役員の負担軽減などを目的にコーディネーター1名配置し有効性を検証する。

◇美原防災スポーツセンター建築工事 11億9,000万円

大規模な屋内運動施設として美原防災スポーツセンター(仮称)を整備する。

人口減少対策について

出生数の減少が顕著になってきています。これは伊那市に限ったことではなく、全国的な傾向と言えます。今の状況では、人口増に転じる可能性は期待できないので、減少率を以下に抑えるかということが対策となります。そのためにはどうすればよいか。日本では結婚が出産の前提となっており、そのため結婚数を増やすことや結婚感を

変える取り組みが第一となるでしょう。その上で、子育て環境の充実を図ることが必要になります。その他、子育て世代に向けての移住促進対策や伊那市の魅力向上などに取り組むことが求められます。また、若者にとって魅力を感じられる都市となることで若者に戻ってきてもらえる街になるような取り組みも必要となります。そうした取り組みをして人口減少の

傾向は大きくは変わらないでしょう。そのため、人口が減少していく中での伊那市の将来像について調査研究し、対策を講じていくこともこれまでの人口減少対策と同じように必要なことと言えます。



吉田浩之
公式ブログ



3月議会での吉田
浩之の一般質問
(YouTube 動画)

あとがき
3月18日から30日にかけて、富県地区での懇談会を開催しました。多くの方にご出席いただき、この一年間に取り組んだことや議会での活動とともに市政に対する私なりの考えも交えながら報告しました。出席された方からは、わからないことや不安に思っていることなど様々なご意見をいただきました。また、市への要望や提言なども出されました。これからも皆様の声をお聞きし、市政に繋がってまいります。



Yoshida Hiroyuki